



## 宇都宮ロータリークラブ会報

- 宇都宮ロータリークラブ 会長 町田卓大・幹事 大矢裕啓  
テーマ「ロータリーの「縁」(えにし) ～ロータリーを成長させよう～」
- 国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マロニー  
テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」
- 国際ロータリー 第2550地区 2019～2020年度ガバナー 川嶋幸雄  
テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」

例会日/火曜日 12:30 会場/宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町 5-12  
事務所/宇都宮市江野町 1-12 栃木実業ビル2F TEL 028-666-0555  
E-mail u-rc01@silver.plala.or.jp FAX 028-666-0333

(2020年) 令和2年2月4日 2019～2020年度 No 26 (第3320回会報)

会員数 108名 出席者数 78名 出席率 70.0%

### ビジター紹介 (親睦活動委員会 北上和博委員)

長正英様 (ゲストスピーカー)

### 会長挨拶 (町田卓大会長)

先日、子クラブの鳥山ロータリークラブの60周年記念式典に参加させて頂きました。第2グループIMと一緒に開催でした。親クラブの会長となりますと、市長さんや県議員の方よりも先に挨拶をさせて頂きました。岡崎パスト会長にもうかがいましたが、先に挨拶をする事にとっても緊張しました。又先週は、米山梅吉記念館に行ってきました。とても、素晴らしかったです。本日も宜しく願い致します。

### 幹事報告 (大矢裕啓幹事)

宇都宮・気仙沼さんま祭りと児童養護施設きずな学園のクリスマス事業報告が承認されました。さんま祭りに110名、クリスマスパーティーに120名の多くの方にご参加を頂き、有り難うございました。この事業は、法人会との協賛・宇都宮商工会議所の後援を頂き、盛大に開催をする事が出来ました。ご参加、ご協力を頂きました方々に御礼を申し上げます。今年度インターアクト台湾研修の予算審議をするところでしたが、地区からコロナウィルスによる研修中止の連絡が有り、今回の事業は取りやめとなりました。4月4日、クラブのゴルフコンペを宇都宮カントリークラブで開催致します。懇親会は、市内で開催致します。新入会員1名が承認されました。宇都宮市SDGs(持続可能な開発目標)のプラットフォームに当クラブの参加登録が決定されました。本日は、1月2月の誕生祝・結婚祝・配偶者誕生祝に乾杯をさせて頂きます。

### 誕生祝 (親睦活動委員会 小島克之委員長)

増田仲夫会員 栗飯原悟会員 菊野利幸会員 前田正典会員 関本純一会員 林幹夫会員 小林健二会員

### 結婚祝 (親睦活動委員会 小島克之委員長)

佐山良一会員 栗飯原悟会員 金山典生会員 東順治会員 小野真一会員 青木直樹会員 関口快太郎会員  
大塚秋二郎会員 三柴富男会員

### 配偶者誕生祝 (親睦活動委員会 小島克之委員長)

北上千賀子様 青木慶子様 東千秋様 斎藤早智子様 木村正江様 秋本真由美様 和田悦子様  
石田わかな様 町田広美様 草野信子様 西村紀子様

### 印出井敏英会員

2月2日地区運営委員会が開催されました。期首から20数名増え、2550地区の会員数は1758名(内女性109名)です。1月26日付、塩原ロータリークラブが終結になりました。2550地区のクラブ数は48クラブです。1月20日から1月25日迄、アメリカサンディエゴで国際協議会が開かれ、当地区からガバナーエレクトが出席されました。ホルガー・クナーク2020-2021年度会長の方針が発表されました。詳しくは、ガバナー訪問又補佐訪問でお話を予定しております。地区運営指標を読みますと、四半期に1回は各クラブを訪問すると項目にあります。皆様にもご同伴をお願い頂くことがあるかもしれません。宜しくお願い致します。

#### 親睦活動委員会 小島克之委員長

ウェストサイドストーリー観劇のご案内です。多くの方に、ご参加のご返答を頂いております。奥様・ご家族の同伴もOKです。参加方法も、いろんなスケジュールで参加出来る様予定されておりますので、是非ご参加を頂ければと思います。お一人1万円と破格のお値段です。7日迄、ご返事の受付をしております。以上です。

#### ロータリー財団委員会報告(飯村悟委員長)

先週から受付で、財団と米山記念奨学会へのご寄付をお願いしております。皆様から、沢山のご寄付をお預かりしております。財団と米山記念奨学会へそれぞれ1万円ずつのご寄付をお願いしております。本日、今月のロータリーレート1ドル108円と発表がありました。ロータリーレートの高い月に送金する様、手配の予定です。宜しくお願い致します。

#### 米山記念奨学会委員会(稲野秀孝委員長)

委員長の稲野です。同じ受付で行なっておりますので、是非宜しくお願い致します。

#### プログラム紹介(プログラム委員会 伊原修委員長)

本日の例会卓話は、宇都宮陽北ロータリークラブの長正英様です。ご出身は、宇都宮市です。医療法人正敬会長歯科医院の理事長をされております。1981日本歯科大学医学部をご卒業、1984年長歯科医院を開業、1995年宇都宮陽北ロータリークラブ創立チャーターメンバーです。2011年~2012年会長をされました。2018年から2550地区米山記念奨学会委員長をされ、現在に至っております。演題は「ロータリー米山記念奨学会事業について」です。宜しくお願い致します。

#### 卓話「ロータリー米山記念奨学会事業」

宇都宮陽北ロータリークラブ 長 正英 様

#### 稲野秀孝会員

私は当クラブ米山記念奨学会委員長ですが、長さんとは高校の同級生です。昭和47年同じ学校に入りまして、彼が野球部、私がラグビー部でした。彼は野球部のエースで、大変活躍されました。その後、ロータリーでの活躍は聞いておりましたが、本日米山のお話をして頂けるという事で、大変楽しみにしております。私も、先日米山梅吉記念館へ行って参りました。日本にロータリークラブを初めて設立した米山梅吉さんの素晴らしい生涯に触れて来ました。是非、皆様の見学をされてみてはと思います。それでは、長先生宜しくお願い致します。



#### 長正英 様

只今ご紹介を頂いた長です。卓話にお呼び頂き、本当に有り難うございます。宇都宮ロータリークラブの皆様にご挨拶申し上げます。次年度2020~2021年度、ベトナム出身の女学生の御世話を頂くお返事を頂きました。本当に有り難うございます。本年度地区として、17名の新しい学生を受け入れる事になりました。2年目の学生が10名おります。2550地区の3年前の寄付額が、全国34地区の中で第4番目と

金額が増えました。宇都宮 90 ロータリークラブの飯村パストガバナーが1千万円の寄付をして下さいました。その事もありまして、次年度の米山奨学生の数が27名に反映されました。



今日は、米山奨学会の概要をお話したいと思います。日本のロータリークラブの寄付が財源です。今集めて頂いている事が元になります。奨学金の団体としては、日本最大の団体です。過去に2万人、毎年860人の学生の御世話をしています。累計で、127ヶ国の学生を支援してきました。この奨学金の特徴は、世話クラブカウンセラー制度があります。通常の奨学生ですと、奨学金を渡し「勉強をなさい」と返還義務が有ったり無かったり等、そこで終る事が殆どです。米山記念奨学会は、世話クラブカウンセラー制度という事、正に米山さんの名前が付いた所以です。外国人留学生を支援する、日本人では有りませんという事です。ロータリークラブを通じ皆さんとお会いすることによって、日本の文化・習慣に触れ学び、国に戻って又は世界に出て活動をして頂く事です。我々日本人としてロータリアンとして行なっている事、奉仕活動と全く同じです。将来的には、日本と母国や世界との架け橋になって活躍をしてほしい、又これを世界平和へ・世界へ繋がってゆく、この事が目的となっております。米山記念館と米山奨学会は、別の団体です。米山という名前が入っている理由は、ここで分かるかと思えます。1946年に米山梅吉さんは亡くなりました。その後1952年、古澤丈作さんの記念碑が建てられました。この古澤さんは、栃木県西方村金崎の出身です。東京ロータリークラブの会長の時、この事業を始めまして現在に至っております。戦後「日本の生きる道は、平和しかない。その日本を世界に理解させる為には、アジアの国から一人でも多くの留学生を日本に迎え、平和の日本を肌で感じてもらうしか無い。それでこそ、日本のロータリーに最も相応しい国際奉仕事業ではないだろうか？」という事で、始まっています。

今奨学金に対するご意見やご批判も有るかと思えますが、奨学金の対象者は外国の人達という事で、ご理解をお願い致します。経済的目的の選考は、していません。勉強は、一生懸命して頂きます。将来的に日本を理解して、架け橋になって頂く人達を育てていきたいと云う事が目的の1つになります。世話クラブカウンセラー制度は、学生に1人以上のカウンセラーが付き、日常の相談・日本の文化に触れて頂く・食事や旅等に一緒に出かけて頂く、又奨学生はクラブの例会に月1回参加の義務があります。これらの交流に寄り、奨学生には良い勉強になると思えます。累計で21,000人になっています。中国・韓国、今はベトナム・マレーシア・ネパールからの学生が増えております。

次に、奨学生をどの様に選抜するかという事です。10月迄に大学で米山奨学会の内容を理解して頂いた上で、選考して頂きます。12月に面接をしまして、内定3月の末が決定日です。今、世話をして頂くクラブを探しています。奨学生は、一生懸命勉強をする・しっかりしている・将来大きく伸びるのでは？等々という学生を選ばせて頂いております。当地区の基準としては、1ヶ国に偏らないよう選考しております。奨学期間は、1年以上奨学金のある学生を選ばせて頂いております。

寄付金の状況です。昨年は、全国34地区の内、第8位でした。ガバナー目標額が1人当たり19,000円ですが、少し下回っております。全国平均は、15,000から16,000円でした。普通寄付会費から引かれる金額の他に、特別寄付があります。寄付金の割合は、学生の人数によります。奨学生数は、寄付で決まります。今現在20名、次年度から奨学生の人数は27名になります。寄付の集め方は、それぞれのクラブで検討して頂ければと思います。世話クラブの強化という事で、昨年サブ世話クラブを設定させて頂きました。世話クラブ以外のクラブに、年2回程度例会や奉仕活動に参加をして頂き、奨学生と触れあう機会を増やそうと、奨学会から1万円を援助してサブ世話クラブを作らせて頂きました。これが結構好評です。次年度も予定しております。2012~2013年のRI会長田中作次氏の言葉「米山記念奨学会がなければ、日本のロータリーの力は半減してしまうだろう」が、有ったそうです。卒業しますと、学友会という組織に入会して頂きます。国内では33、海外でも9の学友会が有ります。2550地区の学友

会活動は、地区大会の入口で寄付をお願いしたり、研究発表をしたりしております。昨年からフラダンスのサークルが出来ました。これは研修旅行の写真です。1泊のバス旅行ですが、大きな絆を結ぶ活動になっています。新年会で、各国の料理をたのしもうという事も始まりました。自然災害・病気や交通事故又ハラスメント等、十分に注意していかなければなりません。旧正月で中国に戻った2名の学生が、コロナウィルスの関係で今戻ってこられない状況です。メールで元気だという確認がとれ、少し安心しているところです。米山記念奨学会の事業は、半世紀以上の歴史を持つ日本ロータリー独自の国際奉仕事業です。人材育成事業として、是非皆様のご協力をお願い致します。日本の文化習慣に触れさせて頂く・国際親善奉仕の精神を学ばせて頂く、その為に架け橋になろうと学生は何時も考えて行動をしております。皆様のご理解を頂いて、ご協力をお願いしたいと思います。貴重なお時間を頂き、有り難うございました。



【今日の食事】

お弁当

お造り・豚ロース生姜焼き・生野菜

きのこご飯 味噌汁

【2月】

2月 4日 (火) 「ロータリー米山記念奨学会事業について」

長 正英様

第2550地区米山記念奨学会委員会 委員長

2月11日 (火) 休会

2月18日 (火) 「微税機能の変遷」

村越 住雄様

宇都宮税務署 署長

2月25日 (火) 未定 外部卓話

【3月】

3月 3日 (火) 未定

森田佳道様

児童養護施設きずな 施設長

3月10日 (火) 未定 外部卓話

3月17日 (火) 未定 会員卓話

大澤章利会員

(株)ネットコア 代表取締役会長

3月24日 (火) 未定 会員卓話

北上和博会員

(株)JTB 宇都宮支店 支店長

会報担当：石田 誠 会員

画像担当：渡邊 肇 会員